

1 重点的に取り組む主な経営課題

めざすべき将来像に対して、今、何が課題となっているのか

課題に対して、3～5年程度でどのような状態をめざし、どういった施策をいかに展開するのか

戦略に即して、26年度において、主にどのような取組・事業を実施するのか

経営課題	めざす成果及び戦略	具体的取組	業績目標	前年度までの実績	市政改革プランとの関連
<p>【2 多様な協働による地域社会づくり】</p> <p>《めざすべき将来像》 ・人と物が集まり、回遊性の高い賑わいのあるまちをめざし、経済活性化を推進する。</p> <p>《現状》 ・浪速区には、多くの人々が訪れる商業地域が数多く存在し、それぞれの地域・企業・店舗等多様なコンテンツを活用したまちの賑わいづくりに努めているが知名度に差があり、区全体の満足度にはバラつきがある。</p> <p>○主な集客地域・施設とイベント ＜施設＞ 新世界、通天閣、日本橋、今宮戎神社ほか 文化や歴史的施設多数 ＜イベント＞ なにわの日事業…43回 新世界&amp;天王寺動物園百年祭…15回 他都市との交流事業…5回</p> <p>○施設ごとの来訪者満足度(25年度来訪者動向調査から) なんばパークス:58% 新世界:76% 通天閣:73% 日本橋でんでんタウン:76% 木津卸売市場:52% 天王寺公園・動物園:85%</p> <p>○区内の未利用地 平成25年6月末現在 80か所、115,733㎡</p> <p>《要因分析》 ・全国的な知名度を持つ新世界・通天閣エリアに比して区内の他地域との差があり、満足度に限界がある。また、本市各局が所有する未利用地が区内に点在し、特に西南地域に集積しており、賑わいづくりに向けた利活用が求められている。</p> <p>《課題》 ・来訪者に対しては、地域・企業・店舗等と連携し、観光資源や既存資源の再構築、来訪者を迎えるための環境整備・改善などに努め、賑わいのあるまちづくりを進めるほか、より一層まちの魅力を向上する必要がある。 ・未利用地については、民間資力を活用した有効利用を進めることで、地域イメージを高め、子育て世代を中心とする若年層が集うエリアとして、魅力の向上に努め、コミュニティを形成する取組みなどから定住促進を図る必要もある。</p>	<p>【2-1 多様な区民の参画によるまちの魅力向上】</p> <p>めざす成果</p> <p>《めざす状態》 ・浪速区が持つ観光資源や魅力を最大限に活用し、「満足した・再訪したい」と感じる来訪者の割合が増加すること。</p> <p>《アウトカム》 ・平成27年度までに、夜の観光魅力向上にかかるエリアの設定(1か所以上)を行い、10以上の事業参画者を募り、当該事業を展開する。 ・平成27年度までに区民アンケートで「なにわの日事業」などのまちの活力向上に向けた取組みの認知度を70%以上にする。 ・平成27年度までに、来訪者の満足度を80%以上にする。</p> <p>(なにわの日の事業の認知度) 41%(浪速区政モニターアンケート 平成20年4月) ・平成27年度までに全国主要都市等での街頭調査における浪速区の認知度5%以上をめざす。</p> <p>(新世界&amp;天王寺動物園周辺の環境整備) ・環境整備に対する来訪者の満足度を、平成27年度までに70%以上にする。</p> <p>(市政改革アクションプラン 成果目標) ・地域のまちづくりに関する活動が市民活動団体やNPO、企業などさまざまな活動主体の連携・協働により進められていると感じている区民の割合:平成26年度までに60%以上</p> <p>戦略</p> <p>・「イベント得区」を更に展開し、都市間交流でイベント誘致するなど、浪速区の魅力向上とまちの賑わいを創造する。 ・未利用地等を所管する関係局と連携し、売却促進に努めるとともに、事業予定地の暫定的な利活用も促進し、地域ブランドを向上させて、子育て世代の来訪や定住の促進を図る。</p>	<p>【2-1-1 都市間交流の促進】 ・なにわの日や百年祭によって生まれた他都市との交流を「なにわ」や「百年」などをキーワードに企業等の協力のもとさらに広げる。 ・集客施設や主要駅、広大な未利用地など多様な用途に使用できるスペースを有する区の魅力や、他都市が活用できるような取組みを進め、新たな都市間交流を推進する。 ・他都市との交流事業の開催(5回) ・交流都市の新設(1都市)</p> <p>[予算額 ー円 ※2-1-5に含む]</p> <p>【2-1-2 未利用地の活用等「まちづくり活性化事業」】 ・後期処分地や事業予定地など、当面売却予定のない未利用地について、イベント得区事業として利用希望事業者を公募し、公正性や公共性を審査したうえで、民間資力の導入による有効利用を促進する。 ・イベント得区事業の実施(2か所)</p> <p>[予算額 577千円]</p> <p>【2-1-3 なにわの日事業】 ・浪速区の魅力の再発見と認知度を高めるとともに、エリアとしての活性化を促進することをテーマに、区内の団体・企業等で構成された「なにわの日実行委員会」において情報を交換し、「なにわの日」(7月28日)を中心に、多彩な事業を実施する。 ・また、業種を超えたネットワークを活かして「なにわの日」以外の場でも地域の課題解決に向けた連携を促進する。 ・周辺区と連携して水辺空間の魅力向上事業を実施 ・実行委員会の開催数(3回) ・各イベントの開催数(45回) ・参画企業、団体数(35団体)</p> <p>[予算額 2,422千円]</p> <p>【2-1-4 浪速区文化観光大使の任命】 ・浪速区の魅力を文化活動を通じて全国に発信し、区の認知度の向上を図るため、区と縁のある人材を「浪速区文化観光大使」として任命する。 ・1名(団体)の任命</p> <p>[予算額 ー円 ※2-1-5に含む]</p>	<p>・当該事業が、当区の魅力をPRし来訪者増加につながると思われる事業参加者の割合:60%以上</p> <p>【撤退基準】 ・上記目標が60%未満であれば事業を再構築する。</p> <p>・当該事業が、まちの活力向上に向けた取組みの認知度向上につながると思われる参加者の割合:60%以上</p> <p>【撤退基準】 ・上記目標が60%未満であれば事業を再構築する。</p> <p>・地域のまちづくりに関する活動が、様々な活動主体の連携・協働により進められていると感じている参画者の割合:60%以上</p> <p>【撤退基準】 ・上記目標が60%未満であれば事業を再構築する。</p> <p>・当該事業が、「なにわの日」事業をはじめ当区の魅力をPRし認知度の向上につながると思われる参加者の割合:60%以上</p> <p>【撤退基準】 ・上記目標が60%未満であれば事業を再構築する。</p>	<p>・阪神・別府航路開設100周年連携「別府市民の船」交流事業の実施 ・小豆島土庄町との交流事業の実施 ・奈良県吉野郡黒滝村(村制100周年)との交流を開始。 ・黒滝村とのこども交流会の開催 ・区民まつりでの交流都市ブースの開設</p> <p>[24決算額 ー円] [25予算額 ー円]</p> <p>・未利用地の一部を「イベント特別優遇エリア(イベント得区)」の募集を開始(平成24年10月) ・まちづくり活性化事業諮問委員会の開催(平成25年度3回)</p> <p>[24決算額 145千円] [25予算額 970千円]</p> <p>・実行委員会の開催数 3回 ・各イベントの開催数 43回 ・参画企業、団体数 34団体</p> <p>[24決算額 ー円] [25予算額 ー円]</p> <p>・平成24年度に浪速区文化観光大使の第1号(1名)を任命</p> <p>[24決算額 ー円] [25予算額 ー円]</p>	<p>改革1-(3)-ア</p>

<p>【2-1-5 新世界&amp;天王寺動物園百年祭支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年の阪堺線開通100周年をスタートに、平成24年の新世界・通天閣の開業、平成25年の市電(霞町線)開通、平成27年の天王寺動物園開園100周年までの5年間を、「新世界&amp;天王寺動物園百年祭」として、地域や企業、商店等との連携により盛り上げ、大阪を元気にすることで多くの人々が訪れる魅力溢れるまちづくりを支援する。</li> <li>・運営委員会の開催数(5回)</li> <li>・各種イベント等でPRブース開設(5回)</li> <li>・動物園100周年関連事業支援(4回)</li> </ul> <p>[予算額 2,829千円]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該イベントが、まちの活力向上に向けた取組みの認知度向上につながると感じる参加者の割合:60%以上</li> </ul> <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記目標が60%未満であれば事業を再構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・百年祭運営委員会の開催 5回</li> <li>・百年祭関連事業 5回</li> <li>・各種イベント等でのブース開設(PR) 5回</li> </ul> <p>[24決算額 2,760千円] [25予算額 3,519千円]</p>	
<p>【2-1-6 浪速区商業・観光調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪者の動向等調査をもとに、試行的に夜市イベントを開催し、夜の観光魅力向上施策の事業立案につなげる。</li> <li>・夜市プレ事業の開催に向けて地域や企業、商店会等との実行委員会を開催(3回)</li> <li>・夜市プレ事業の実施(1回)</li> </ul> <p>[予算額 3,934千円]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該事業が、当区の魅力をPRし認知度の向上につながると感じる参加者の割合:60%以上</li> </ul> <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記目標が60%未満であれば事業を再構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度来訪者動向調査実施(8月・11月)</li> </ul> <p>[24決算額 ー円] [25予算額 4,570千円]</p>	
<p>【2-1-7 新世界&amp;天王寺動物園周辺の環境整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの観光客が訪れる新世界・通天閣及び天王寺動物園は、駅周辺からの表示が少なく、導線がわかりにくいいため、関係局と案内表示板(多言語版)の設置や集客施設周辺での期待感の創出、回遊性を向上させるための整備に向けた調整を行う。</li> <li>・環境整備に向けた関係局との連絡会(2回)</li> </ul> <p>[予算額 ー円]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該事業が、当区の魅力をPRし認知度の向上につながると感じる参加者の割合:60%以上</li> </ul> <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記目標が60%未満であれば事業を再構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境整備にかかる連絡会 2回</li> <li>◇交通局所管</li> <li>・地下鉄動物園前駅改札の整備</li> <li>◇建設局所管</li> <li>・新世界ゲートのバス駐車場設置及び環境整備</li> <li>・動物園前駅周辺の道路及び環境美化</li> </ul> <p>[24決算額 ー円] [25予算額 ー円]</p>	

<p>《めざすべき将来像》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民が自主的・主体的に活動主体として地域運営に参画する気運を醸成し、地域活動を、さらに活性化させるため、地域の特性に応じたコミュニティ事業・活動を積極的に支援し、これまで地域活動へ関わりのない区民などを含め、区民まつりや各種事業への参加者を増やすことで、あらたな「つながり」「きずな」を築き、地域力の強化をめざす。</li> <li>・地域の自主的な緑化活動により花と緑のあふれる潤いのあるまちづくりを進める。</li> </ul> <p>《現状》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内には、地域と疎遠な中高層マンションが多く、特に、ワンルームマンションに居住する若者・単身者層については、地域のコミュニティ意識が希薄である。</li> <li>「地域に関するアンケート」(平成24年)単身者で町会加入している割合 20.2%</li> <li>・また、区民の転出入率が高く、外国籍住民が多いほか、世帯当たりの人員や子どもの数が少ない。</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>人口転出入率</td> <td>浪速区</td> <td>転入率145.2(2位)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>転出率124.4(2位)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大阪市</td> <td>転入率 65.7</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>転出率 62.0</td> </tr> <tr> <td>外国籍住民率</td> <td>浪速区</td> <td>9.77%(2位)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大阪市</td> <td>4.4%</td> </tr> <tr> <td>1世帯あたり人員</td> <td>浪速区</td> <td>1.44人(1位)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大阪市</td> <td>2.00人</td> </tr> <tr> <td>15歳未満割合</td> <td>浪速区</td> <td>6.1%(1位)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大阪市</td> <td>11.7%</td> </tr> </table> <p>《要因分析》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな地域活動の担い手を発掘・育成するには、小学校PTA活動がきっかけとなる場合も多いが、当区では子どもの数が少ないことなどから、必然、そういった機会も少ない。</li> <li>・ワンルームマンションや転出入率が高いことなどにより、地域とつながりを持たない住民が多く、地域のコミュニティが育成されにくい状況であることから、小学校区ごとのコミュニティ意識の醸成が図られていない。</li> <li>・地域住民が主体性を持って取組む仕掛けが必要である。</li> </ul> <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ますます複雑・多様化する課題に取組み、活性化を図っていくためには、地域自らが、これまで培われてきた人と人のつながりやきずなを礎にしながら、若い世代をはじめ幅広い世代の住民が参加し、身近な地域の中で生活課題の解決に取組むことができる自律した地域運営が求められている。</li> <li>・誰もが安らぎと憩いを共有できる緑化活動を通じて、地域住民のつながりを築いていくことが必要である。</li> </ul>	人口転出入率	浪速区	転入率145.2(2位)			転出率124.4(2位)		大阪市	転入率 65.7			転出率 62.0	外国籍住民率	浪速区	9.77%(2位)		大阪市	4.4%	1世帯あたり人員	浪速区	1.44人(1位)		大阪市	2.00人	15歳未満割合	浪速区	6.1%(1位)		大阪市	11.7%	<p>【2-2 豊かなコミュニティづくりと地域活動の活性化】</p> <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;">めざす成果</div> <p>《めざす状態》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中間支援組織などと連携し、地域活動協議会などの活動を通じて、区民が自主的・主体的に地域運営に参画する気運を醸成し、地域活動をさらに活性化させる。</li> </ul> <p>《アウトカム》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度までに、区民まつりをはじめ各種コミュニティ事業への参加者を、平成24年度に比して20%、あわせて「区民まつり」・「区民文化のつどい」については、協賛団体数の5%増をめざす。</li> </ul> <p>(市政改革アクションプラン 成果目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住んでいる地域で、日頃から話をする相手が増えたと感じている区民の割合:平成26年度までに60%以上</li> <li>・地域の活動において、コーディネーターやファシリテーターなどのスキルのある人材が活躍していると感じている区民の割合:平成26年度までに60%以上</li> <li>・地域運営にさまざまな活動主体が参画し、会計をオープンにするなど、地域が一体となって運営されていると感じている区民の割合:平成26年度までに80%以上</li> <li>・中間支援組織による支援を必要とする団体のうち、適切な中間支援組織による支援を受けることができる環境が整備されていると感じている団体の割合:平成26年度までに60%以上</li> <li>・地域活動をしている人のうち、区役所が中間支援組織と連携して各地域の実情に応じた一体的・総合的な支援を行っていると感じている人の割合:平成26年度までに80%以上</li> <li>・住んでいる地域で、市民活動団体の活動内容や会計の状況を知る機会が増えたと感じている区民の割合:平成26年度までに60%以上</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;">戦 略</div> <p>・地域の特性に応じたコミュニティ事業・活動を積極的に支援し、これまで地域活動へ関わりのない区民などを含め、区民まつりや各種事業への参加者を増やすことで、あらたな「つながり」「きずな」を築き、地域力の強化をめざす。</p>	<p>【2-2-1 コミュニティの活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間の交流、わがまち意識を高めるとともに、コミュニケーションの場として、あらゆる世代の誰もが楽しめる区民まつりなどを開催する。</li> <li>・ナニワ区民まつりの開催(9月実施)</li> <li>・区民文化のつどいの開催(11月実施)</li> <li>・こどもカーニバルの開催(3月実施)</li> <li>・各種講習会の開催(通年実施)</li> <li>・コミュニティスクールの開催(2月実施)</li> </ul> <p>・コミュニティづくりへの意識啓発をはかるため、地域での様々な活動をホームページなどで区民・団体等に広く情報提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区ホームページ、SNS(ツイッター・フェイスブック)での情報発信。(60事業)</li> <li>・中間支援組織を活用して「地域活動協議会だより」の発行を行う。</li> </ul> <p>[予算額 10,454千円]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度の各種コミュニティ事業への参加者を、平成24年度に比して10%以上増加させる。</li> </ul> <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記目標が、10%未満であれば、事業を再構築する。</li> </ul>	<p>※平成24年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区民まつり協賛団体 90団体 参加者数 13,000人</li> <li>・区民文化のつどい 16団体 参加者数 2,000人</li> </ul> <p>[24決算額 9,597千円] [25予算額 11,582千円]</p>	<p>改革1-(1)</p>
人口転出入率	浪速区	転入率145.2(2位)																																	
		転出率124.4(2位)																																	
	大阪市	転入率 65.7																																	
		転出率 62.0																																	
外国籍住民率	浪速区	9.77%(2位)																																	
	大阪市	4.4%																																	
1世帯あたり人員	浪速区	1.44人(1位)																																	
	大阪市	2.00人																																	
15歳未満割合	浪速区	6.1%(1位)																																	
	大阪市	11.7%																																	
		<p>【2-2-2 市民活動団体の活動の活性化の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動団体の自主的な活動を促し、組織運営、会計の透明性を確保するため、中間支援組織を活用して研修会を開催し支援・啓発する。</li> <li>・市民活動団体対象の研修会開催。(1回)</li> <li>・区ホームページにおいて、地域活動協議会事業計画・補助金の使途などを公開する。</li> </ul> <p>・市民活動団体等の様々な活動について、地域担当制職員の参加を通じて、ホームページ等多様な媒体により、広く情報公開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区ホームページ、SNS(ツイッター・フェイスブック)での情報発信。(60事業)(再掲)</li> <li>・地域担当制による地域活動への参加。(48回)</li> </ul> <p>[予算額 一円]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の活性化や情報公開の充実について、地域住民の満足度60%以上。</li> </ul> <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記目標が、60%未満であれば、事業を再構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動団体の自主的な活動を促し、組織運営、会計の透明性を確保するため、中間支援組織を活用して勉強会を開催し支援・啓発。(10地域)</li> <li>・区ホームページにおいて、地域活動協議会事業計画・補助金の使途などを公開。(10地域)</li> <li>・7289ラボ(なにわ区ラボ)の開催(平成25年8月～)</li> <li>・区ホームページ「もっと！ほっと！なにわ」での情報発信。(55回)</li> <li>・地域担当制による地域活動への参加。(55回)</li> </ul> <p>[24決算額 一円] [25予算額 一円]</p>	<p>改革1-(2)-ア 1-(6)</p>																														

		<p>【2-2-3 自律的な地域運営の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中間支援組織を活用し、地域活動協議会の運営支援を図る中で、市民活動団体の組織運営・会計の透明性の確保について、会計事務説明会や区ホームページの活用などにより支援する。</li> <li>・会計事務説明会等の実施。(年2回)</li> <li>・事業計画書・収支予算書などの公開。</li> </ul> <p>・地域活動協議会に対して、さまざまな市民活動団体、NPO、企業など新たな担い手が参画することにより、より自律的な組織運営が行えるよう、支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員がコミュニティビジネスなどの研修会に参加し市民活動団体等へ説明。(説明会10回)</li> <li>・事務事業の社会的ビジネス化や法人格取得の意義などについて、市民活動団体等への説明。(説明会10回)</li> <li>・関係局、中間支援組織との連絡会議の開催。(4回)</li> <li>・中間支援組織による地域活動の研究フォーラムを開催し、地域公共人材を派遣するなどし、活動のきっかけや手法についての勉強会を地域活動に感心のある住民対象に行い、人材とニーズのマッチングを促進する。</li> <li>・「7289ラボ〈なにわ区ラボ〉」の開催。(4回)</li> <li>・中間支援組織の情報誌を発行し、研究フォーラムの講師や、まちの活動家について情報提供や、新たな活動団体や担い手の参画を促進する。</li> <li>・「7289ラブ〈なにわ区ラブ〉」の発行。(4回)</li> <li>・各地域活動協議会による広報の発行を支援し、幅広い情報提供を行う。</li> <li>・「地域だより」の発行支援。(10回)</li> </ul> <p>[予算額 15,249千円]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計の透明性や担い手の拡充、中間支援組織の支援内容について、地域住民の満足度60%以上。</li> </ul> <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記目標が、60%未満であれば、事業を再構築する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計事務説明会の実施(地域ごとに実施)</li> <li>・広報事務支援の実施(地域ごとに実施)</li> <li>・区ホームページにおいて、地域活動協議会事業計画を公開。</li> <li>・区役所内部の連絡会議の開催。</li> <li>・中間支援組織との連絡会議の開催。</li> <li>・コミュニティビジネス等について、関係局・関係機関との連絡会議。</li> <li>・社会的ビジネス化の研修会に参加。</li> <li>・関係局、中間支援組織との連絡会議。</li> </ul> <p>[24決算額 ー円] [25予算額 ー円]</p>	<p>改革1-(1)</p> <p>1-(2)-イ 1-(3)-イ 1-(4)-ア 1-(5)-ア 1-(5)-イ 1-(6) 2-(3)-イ</p>
		<p>【2-2-4 緑化推進支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花苗等を種から育て、育苗した苗の公共施設等への植え付けを管理するボランティアの育成に取り組む。</li> <li>・花苗等の育成にかかる資材提供や関係局との調整を行い、育苗や植え付け等の緑化推進活動場所を確保する。</li> <li>・花苗等の育成のための支援を行う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花植え等の育苗にかかる講習会の開催(2回)</li> <li>・育苗場所の拡充(1か所)</li> <li>・花苗等の育成支援(10,000株)</li> <li>・ボランティア参加者を40名以上</li> <li>・公共施設等の植え付け活動場所を5か所以上</li> </ul> <p>[予算額 541千円]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のまちづくりに関する活動やコミュニティ事業に参加することで、様々な担い手の連携・協働が進められ、地域活動を活性化することにつながると感じている参加者の割合:60%以上。</li> </ul> <p>【撤退基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記目標が60%未満であれば事業を再構築する。</li> </ul>	<p>24年度種から育てる地域の花づくり支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花づくり講習会の実施(1回)</li> <li>・苗づくりの支援(5,000株)</li> <li>・活動場所(13か所)</li> </ul> <p>25年度緑化推進支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花づくり講習会の実施(3回)</li> <li>・育苗場所の拡充(2か所)</li> <li>・苗づくりの支援(10,000株)</li> <li>・植付け活動場所(16か所)</li> </ul> <p>[24決算額 664千円] [25予算額 600千円]</p>	

《めざすべき将来像》  
 ・地域課題など様々な課題を解決するべく、主体的に学習活動に取り組む区民を増やし、区民全員が生涯学習活動への参加経験を有する区をめざす。

《現状》  
 ・平成22年度市政モニターアンケート「生涯学習について」  
 (設問)「今後の学習希望」について  
 「特になし」と「無回答」を加えたもの  
 7.0%  
 (市民の生涯学習の意識の高さがうかがえる。)  
 (設問)「事業の認知度」について  
 「生涯学習ルーム」を「知らなかった」と答えた人の割合 44.8%  
 「はぐくみネット」を「知らなかった」と答えた人の割合 67.2%  
 ・地域の生涯学習活動の拠点として、「生涯学習ルーム」を全小学校で実施している。  
 ・教育コミュニティづくりの推進をめざして「はぐくみネット」を全小学校で実施している。

《要因分析》  
 ・市民の生涯学習の意識の高さがうかがえるが、事業の周知や情報発信が十分とは言えず、「生涯学習ルーム」や「はぐくみネット」の認知度は高いとは言えない。

《課題》  
 ・区民が身近な地域課題について主体的に考え、その解決に動きかけづくりのため学習機会を提供するため、講座内容等の工夫や効果的な情報発信のあり方を検討するなど生涯学習関連事業の継続とさらなる充実を図る必要がある。

【2-3 生涯学習推進関係事業】

めざす成果

《めざす状態》  
 ・区民の生涯学習への意識・関心を高め、生涯学習関係事業への参加を通じて、地域の生涯学習活動の担い手となる区民を増やす。

《アウトカム》  
 ・生涯学習事業において、参加者アンケートを行い、平成28年度までに「継続して学習活動を行いたい」と回答する区民の割合70%をめざす。

戦 略

・学習ネットワークの構築に向けた総合的な取組み、地域における人と人との繋がりによって子どもをはぐくむ「教育コミュニティづくり」、地域における生涯学習活動の拠点づくりについて、地域住民・学校等と協働して推進する。

【2-3-1 生涯学習推進関係事業】

- ・「はぐくみネット」の継続実施
- ・「生涯学習ルーム」の継続実施
- ・「生涯学習ルーム作品展」の開催(年1回)
- ・「区民文化祭(生涯学習フェスティバル)」やその他各種作品展発表等生涯学習イベントの開催(各1回)
- ・はぐくみネットコーディネーター連絡会の開催(1回)

[予算額 4,162千円]  
 [局予算額 493千円]

・生涯学習事業において参加者アンケートを行い、満足度70%以上をめざす。

【撤退基準】  
 ・生涯学習事業において参加者アンケートを行い、満足度50%を超えなければ事業を再構築する。

・「はぐくみネット」の全小学校区での実施(平成19年度～)平成25年度97団体  
 ・「生涯学習ルーム」の全小学校区での実施(平成14年度～)平成25年度33講座  
 ・浪速区生涯学習推進委員会の開催(平成22年3月、11月、平成23年7月、平成24年7月、平成25年3月)  
 ・浪速区民文化祭の開催(毎年11月)  
 ・学校体育施設開放事業(平成19年度～)

[24決算額 4,858千円]  
 [25予算額 4,723千円]